

自然災害発生時、警報発表・避難情報発表時等に伴う園の対処

1 台風、暴風、急速に発達する低気圧等の災害

(1) 気象庁などから出る気象情報により判断する場合

		登園前	登園中	在園時	降園手段
気象情報	気象庁などから出る 特別警報 または 暴風警報	午前6時30分【発表中】 自宅待機 午前10時【発表中】 休園 午前10時までに【解除】 登園		園待機 ※警報発令の前に 降園させることが 望ましい。	【解除】 安全を確認した後保護者に引き渡し 降園時刻以降も【発令中】 原則 保護者に引き渡し 状況により園待機
	その他の警報 大雨、大雪、 洪水、暴風雪、等	原則 登園		原則 活動継続	原則 通常通りの降園
*状況によっては、子供の安全を第一に考え、上記とは異なる対処を行う場合があります。					

【補足】

ア：登園前の対処について

- ・自宅周辺が風水害の影響により、子どもが安全に登園することができないときは、速やかに園に連絡してください。

イ：降園手段について

- ・自宅周辺が風水害の影響により、保護者が引き取りに行くことが困難な場合は、速やかに園に連絡をしてください。
- ・学区内に土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域がある場合には、解除されても、保護者に引き渡しをすることもあります。

ウ：給食について

- ・給食実施か否かの判断は、原則として前々日の午後5時までに、教育委員会より各園に連絡します。自宅待機後に登園する場合は、弁当持参となります。

(2) 袋井市が出す避難情報等により判断する場合

※袋井市から避難情報が発表された地区が園区内にある園が対応する。

		登園前	登園中	在園時	降園手段
避難情報等	袋井市が出す 高齢者等避難 警戒レベル3	午前6時30分【発表中】 自宅待機 午前10時【発表中】 休園 午前10時までに【解除】 登園		園待機 ※警報発令の前に 降園させることが 望ましい。	【解除】 安全を確認した後保護者に引き渡し 降園時刻以降も【発令中】 原則 保護者に引き渡し 状況により園待機
	避難指示 警戒レベル4				
	緊急安全確保 警戒レベル5				
気象庁等から出る 河川水位や雨の情報 ・警戒レベル相当情報 ・土砂災害警戒情報 ・氾濫警戒情報		*状況によっては、子供の安全を第一に考え、上記とは異なる対処を行う場合があります。 左の情報（土砂災害警戒情報・氾濫警戒情報）は気象庁「キキクル」で、確認できます。			

【補足】

ア：「警戒レベル」と「警戒レベル相当情報」について

- ・袋井市が出す避難情報等（警戒レベル）によって原則判断をします。その他、気象庁等から出る河川水位や雨の情報（警戒レベル相当情報）により、各園の実情で判断する場合があります。

イ：再開について

避難情報が解除されていなくても危険が回避できることが確認できれば、登園とします。その場合は園からメール等で連絡します。

ウ：給食について

自宅待機後に登園する場合は、原則弁当持参となります。給食実施が可能な場合は、園からメール等で、連絡します。

2 (竜巻) や事故等の影響による停電発生に伴う対処

	登園前	在園時	降園手段
園が停電となった場合	午前6時30分の時点で 原則 休園	原則 活動中止	安全を確認した後保護者に引き渡し

【補足】登園前の対処について

- ・停電時においても、園生活における環境条件が整い、かつ子どもの登降園時の安全が確保することができる場合は、開園（始業時刻を遅らせる又は通常どおり）とする場合があります。その場合は園から家庭に連絡します。
- ・電気及び水道が不通の場合には原則休園とします。この場合は園ごとの措置とし、電気・水道の両方が復旧するまで継続する。

【放課後児童クラブについて】

- ・下校後、暴風警報又は特別警報が発表された場合や登校後、台風等の接近に伴い短縮日課となった場合、児童は放課後児童クラブに登所し、保護者への引き渡しが完了し次第、放課後児童クラブを閉所します。
- ・登所後、暴風警報又は特別警報が発表された場合は状況に応じて速やかな迎えを依頼し、安全を確認した後保護者への引き渡しを行います。

3 地震による災害

ア 地震発生時

市内	登園前	登園中	在園時	降園手段
震度4以下を観測	原則 開園		原則 活動継続	原則 安全を確認した後、通常通りの降園 *被害状況によっては、子どもの安全を第一に考え、上記とは異なる対処を行う場合があります。
震度5弱以上を観測	原則 休園		原則 活動中止	原則 安全が確認されるまで園待機 安全を確認した後保護者に引き渡し

【補足】

(1) 登園前の対処について

- ・前日午後7時から当日午前6時の間に発生した地震に対し、午前6時の時点において上記のように対処します。前日の降園後から午後7時の間に地震が発生した場合は、必要に応じて通知します。
- ・自宅周辺が地震の影響により、子どもが安全に登園することができないときは、速やかに園に連絡してください。

(2) 降園手段について

- ・自宅周辺が地震の影響により、保護者が引き取りに行くことが困難な場合は、速やかに園に連絡してください。

イ 津波警報等発表時

	登園前	登園中	在園時	降園手段
津波注意報	原則 開園		原則 活動継続	原則 通常の降園 *状況によっては、子どもの安全を第一に考え、上記とは異なる対処を行う場合があります。
津波警報 大津波警報 (特別警報)	休園		活動中止 園待機	警報が解除され、安全が確認されるまで園待機。 安全を確認した後保護者に引き渡し

【補足】

(1) 登園前の対処について

- ・午前6時30分の時点において上記のように対処します。
- ・津波注意報発表時、子どもが安全に登園することができないときは、速やかに園に連絡してください。

(2) 降園手段について

- ・津波注意報発表時、保護者が引き取りに行くことが困難な場合は、速やかに園に連絡してください。

ウ 南海トラフ地震に関連する情報発表時

	登園前	登園中	在園時	降園手段
定例に関する情報	開園		活動継続	通常通りの降園
臨時に関する情報※1	原則 開園	原則 活動継続	原則 活動継続	原則 通常通りの降園
臨時に関する情報※2	原則 休園	原則 活動中止 降園準備		保護者に引き渡し、または留め置き

【補足】臨時に関する情報が発表された場合について

※1 調査を開始した場合、または調査を継続した場合。

※2 南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと評価された場合。

【放課後児童クラブについて】

- ・地震発生の可能性が相対的に高まったと評価された時、および震度5弱以上の地震が発生した時、開所しない。
- ・登校前に津波警報・津波警報が発表された時、開所しないが、学校へ登校となった場合は開所する。

【参考】

避難情報のポイント解説 もっと詳しく知りたい人向け

国土交通省・気象庁・都道府県から出される 河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)

■ キキクル(危険度分布)で、お住まいの地域の状況を確認しましょう

気象庁から市区町村単位の警戒レベル相当情報[※]が出されたら、お住まいの地域の状況が詳細にわかる情報「キキクル(危険度分布)」を確認してください。紫色は危険度が高いことを示しています。

住所を登録しておけば、お住まいの地域が危険になったら自動的にスマートフォンに通知される「危険度分布通知サービス」もありますので、ご活用ください。

土砂キキクル
(1kmメッシュ)

紫：崖・溪流の近くは危険

浸水キキクル
(1kmメッシュ)

紫：低地は危険

洪水キキクル

紫：河川沿いは危険

※市区町村単位で発表される情報には、大雨特別警報、土砂災害警戒情報、大雨警報などがあります。

■ 市区町村が出す警戒レベル3又は警戒レベル4(避難情報)で必ず避難しましょう

気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に
早めの避難をしましょう

避難情報等 (警戒レベル)			河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)	
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	防災気象情報(警戒レベル相当情報)	
			浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当 氾濫発生情報 大雨特別警報 (土砂災害)
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~				
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4相当 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	3相当 氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	2相当 氾濫注意情報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当

市区町村長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。